

(23) 平成29年(2017年)9月6日 水曜日

秀峰ロボコンで全国へ

中学生部門 初出場で県大会制す

松本市の松本秀峰中

る。

等教育学校2年の小林幸太郎君(13)、百瀬公多朗君(13)、山本遼君(14)の3人でつくるチームが、このほど茅野市で行われたロボットコンテスト「ワールドロボットオリンピアードジャパン県大会」の中学生部門で優勝した。17日に東京都で開催される全国大会に県代表として出場す

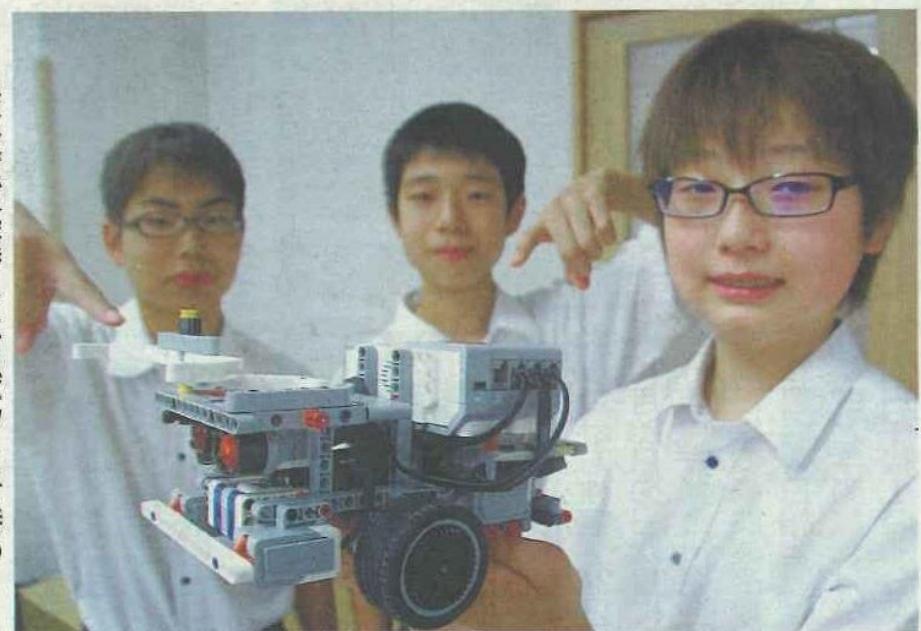
競技はプログラムで自動制御した自作のロボットを使う。くねくねしたコースをたどり、円柱やブロックのおもちゃなどを所定の位置に運ぶ正確さを競う。

運ぶ物体は試合直前に抽選で決まるルールで、センサーで物体の色を正確に読み取り、色に応じた行動を取る

という複雑なプログラムを組めるかが攻略の鍵になった。ゴール地点も当日に指定されるところから、即興でプログラムを書き換える力も試された。

3人は色を正確に感知できたかを音で知らせる機構をロボットに組み込んで効率よく開発を進めた。1回目は優勝できるよう頑張りたい」と意気込んでいた。(北原哲)

てしまつたが、手際よくプログラムを修正して2回目で成功させた。出場11チーム中唯一、満点を記録して優勝した。



県大会で優勝したロボットを持つ
小林君、山本君、百瀬君(左から)